

令和3年度シラバス

文化学園長野保育専門学校

科目名				授業の種類		授業担当者	
教育原理				講義		荒井 聡史	
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修		
2	2	30	15	前期	幼児:必修	保育士:必修	
〔授業の目的・ねらい〕							
<p>本講義では、「教育とは何か」、「人はなぜ学ぶのか」という原理的な視点から教育について概観し、教育が担うべき役割について教育に関する社会的、制度的な背景も踏まえながら理解するとともに、幼児教育のみならず小学校への接続との観点から、現実的な教育課題について理解し、自分なりの意見が持てるようになることをねらいとしている。</p>							
〔授業全体の内容と概要〕							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講生各人がこれまでに受けてきた日常的な教育体験を出発点にし、それを歴史、思想・理念、制度、カリキュラムといった視座に関する基本的理論や考え方からとらえ直すことによって検討する。</li> <li>・シラバスに示した内容について、適宜グループワークを取り入れながら事例に基づいた講義を行う。</li> </ul>							
〔受講上の注意事項〕							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教諭免許、保育士資格という社会的地位にかかわる授業であるため、評価は授業態度も含めて厳正に行う。</li> <li>・自分の考えを述べる場を設定する。よって、常に自分なりの問題意識を持って授業にのぞんでほしい。</li> </ul>							
〔使用テキスト〕				〔評価基準〕			
使用しない。授業中に適宜資料を配布する。				以下を総合して判定する。・試験(30%)・平常点(30%) ・個人ワーク(20%)・グループワーク(20%)			
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕							
回	項目			授業内容			
1	イントロダクション			授業のオリエンテーション／個人ワーク①教育のイメージ			
2	「教育」とは何か①			「教育」概念の語源的考察／グループワーク①教育のイメージ			
3	「教育」とは何か②			学校の成立と「教育」の変遷①／個人ワーク②子どもの世界			
4	「教育」とは何か③			学校の成立と「教育」の変遷②／個人ワーク③子どもの世界			
5	教育を支える思想①			コメニウス、ロック、ルソー ／個人ワーク④実習で印象に残った子ども			
6	教育を支える思想②			ペスタロッチ、フレーベル、ヘルバルト ／グループワーク②実習で印象に残った子ども			
7	教育を支える思想③			ケイ、デューイ、モンテッソーリ／事例研究①			
8	教育の現代的課題①			日本の教育改革の動向／グループカンファレンス①			
9	教育の現代的課題②			グローバル社会と学力問題／事例研究②			
10	教育制度・学校経営①			日本と諸外国との教育制度の違い／グループカンファレンス②			
11	教育制度・学校経営②			多様な学校経営の在り方／事例研究③			
12	多様な学び①			「いのちの教育」／グループカンファレンス③			
13	多様な学び②			「森のようちえん」／事例研究④			
14	学びを支える関係性			家庭・地域との関係と幼保小連携／グループカンファレンス④			
15	講義のまとめと確認			確認テストと授業評価			

実務教員としての経歴	
実務経験と授業の関連	